# 庄原市内小学校の課外授業

# 6/24(木)「第1回 自然観察会」開催!





昨年の「第1回 自然観察会」の様子(2020年6月24日撮影)

当公園では、庄原市内小学校の課外授業の一環として、庄原市立東小学校の児童の皆さんに参加してもらい「自然観察会」を以下の通り開催します。公園内の動植物を採集・観察し、子どもたちに自然の大切さについて学んでもらうプログラムです。

### 「第1回 自然観察会」開催!

【期 間】2021年6月24日(木) 8:45~11:40

【場 所】ひばの里 参集殿とその周辺

【概 要】持続可能な地球のあり方について、植物観察、スケッチ、標本作り(昆虫と植物)

【参加】庄原市立東小学校3年生(児童21名 先生2名)

## お問い合わせ先

国営備北丘陵公園 備北公園管理センター 企画広報課 課長補佐:末長 〒727-0021 広島県庄原市三日市町 4-10 TEL: 0824-72-7000 FAX: 0824-72-7828

メール:kikaku@bihoku-park.jp

ホームページ: https://www.bihokupark.jp

#### 令和3年度 国営備北丘陵公園

# 「第1回自然観察会」の実施要項

1 主

備北公園管理センター

旨

国営公園内の生き物を観察して「なぜ?どうして?」という科学する心を

育む総合学習にする。

「見る」⇔「考える」⇔「説明する」ことが 出来る人を育てる。

SDG-sに注視し、持続可能な地球のあり方を 考え自然体で考える人を育てる。

ABLE GOALS

3 B 程 令和 3 年 6 月24 日(木) 8:45 ~11:40 (東小学校) 雨天決行



■ 東小学校(3年生 21 人 , 益田先生·中村先生)

5

■ ひばの里 参集殿他 (ひばの里周辺での観察会など)



具体的な 容

① 持続可能な地球のあり方について 自然を壊して人が住めなくなっていったイースター島を視察した体 験談から、今の生活を続けていて100年後にも私たちは地球に住め るのか考え、意見交換をしてみよう!



②「植物博士」といわれている伊藤之敏先生に公園内の植物観察を指 導して頂き、植物の不思議・人と植物の関係などをフィールドで学 ぶ。植物の簡単なスケッチと簡単な標本つくりをします。

昆虫・メダカ博士の清田博之先生から話を聞き、フィールドで観察し 簡単なスケッチと簡易な標本つくりをします。

- ① 伊藤 之敏先生(植物観察・標本つくりほか)
- ② 梶岡 幹生先生(ビオトープと SDG-sほか)
- ③ 清田 博之先生(昆虫・メダカほか)







8:45~9:00 ※①班のみ	事前に寄せられた質問について	
9:00 ~ 9:05	開会 主催者あいさつ・先生の紹介 スケジュールと注意事項	(5分)
9:05 ~ 9:15	①「平成 15 年にビオトープをつくりました」 ②「ビオトープ」とは何か? なぜ?どうして?	梶岡(10分)
9:15 ~ 9:30	③「公園内の植物の話」・「昆虫について話」	伊藤·清田 (15分)
9:30 ~9:50	園内の植物、昆虫の観察会	伊藤·清田 (20 分)
9:50~ 10:00	休 憩	***
10:00 ~ 11:10	植物、昆虫のスケッチと標本つくり 植物グループ・昆虫グループ2班に分かれる	伊藤·清田 (70分)
11:10~11:20	『気づきや今日調べたこと学んだことの報告』 ・何人かの生徒が発表 閉 会	
11:20~11:35 ※②班のみ	事前に寄せられた質問について	

### ≪ 服 装≫

- 楽な服装
- 水筒など

#### ≪ 持参するもの ≫

●画板と色鉛筆 等



